

3573 心模様：欧州 18カ国の旅・発信について

昨年12月から今年2018年、1ヶ月のパリ取材。事件があったためと思うものの、カメラには神経質で、嫌がるフランス人が多いように感じた。皆さんも気をつけてください。

もともと、肖像権の問題もあって、人物の撮影は控えるようにしている。インターネットは世界的、発信も控えている。うっかりすると、「アテンション」が来る。

しかし、街の雰囲気伝えるには、人が入らないと、様にならないことも多い。また、夢絵作品にするモチーフは、すでに蓄積。今回は治安の関係もあって、6x7カメラは持参していない。いささか、写真としては疑問のスナップが多いが、一枚の画像から、旅模様や状況が判断できると、ぶっ撮り画像を掲載させていただいた。



また、画像の整理上、大筋では正しいものの、前後して掲載することもあり、マドリードとアピラ間でも、約120キロ。山あり、谷あり、小さな農村集落始め、道草、横道、ただ、早朝から暗くなるまで、稼働時間は連日14時間。今は旅と写真と発信に全力投球。好きなことだから、楽しみながら、頑張れる。

天候次第で戻ることも度々。一人は一人。すべて、現場で、^{くろく}久楽自身が撮影。今回は、自然や生き物だけでなく、日々の生活、調度品や建物、その土地のかおりや文化をお伝えできると嬉しく、思いつくままに、はじけるも一興。元に戻って、場所や地図も、発信できる範囲内で・・・ 下記は結果としての行程。



アビラでは、パラドールに宿泊。ホテルからの情報、駅にも出向いた。

レストランでの外食。1日では時間が足りない。

11月なのに、クリスマスツリーの準備がしてあった。この旅は、面白くなりそう。

この旅の方針は、何でも見てやろう。何でも体験してやろう。